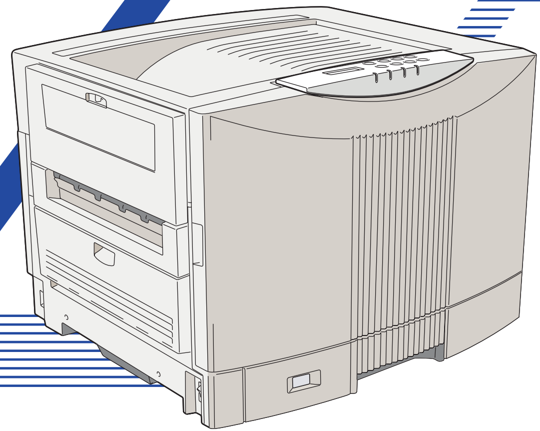
SPEEDIA N6100

クイックガイド

紙詰まりの処置・用紙の補給・消耗品の交換方法など、
日常的な取り扱い方法を抜粋した説明書です。



※ 本書に記載されていない困ったときの処置方法や用紙についてなどの詳しい説明が、別冊の「かんたん操作マニュアル」および CD-ROM 内に収録されていますので、併せてご覧ください。

T-922PA

CASIO®

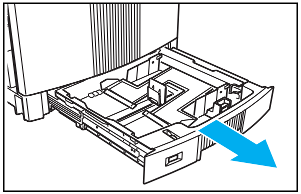
1. 用紙の補給方法（ペーパカセット）

（表示例）

```
ヨウシ　ホキュウ　　A 4
　　　　C P F 1
```

本体カセット（上段）に A4 サイズの用紙がなくなったことを表示しています。

※ 以下の手順は本体カセット（1 段目）に用紙を補給する手順ですが、オプションの拡張ペーパフィーダも同様の手順です。

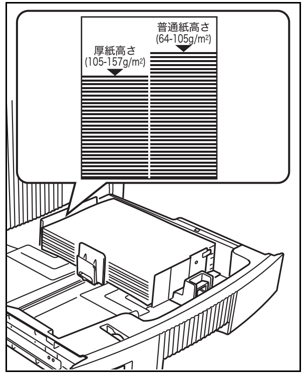


1. ペーパカセットをプリンタから引き出します。

ポイント　印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

ポイント　通常はペーパカセットをプリンタから取り外さないでください。

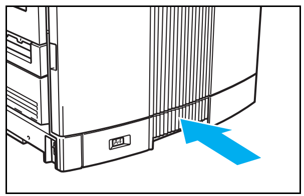
ポイント　用紙サイズを変更するときは、**2. ペーパカセットのサイズ変更方法 (3 ページ)** を参照してください。



2. 用紙をそろえ、印刷する面を下向きにしてカセットに入れます。

ポイント　用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。セットできる用紙の量はカセットの種類や用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。

ポイント　用紙の継ぎ足しによる段差ができないように用紙をそろえてください。



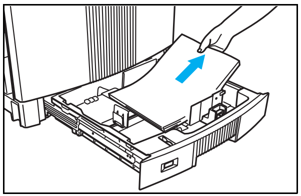
3. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込むと、残りの印刷を再開します。

ポイント　勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

2. ペーパカセットのサイズ変更方法

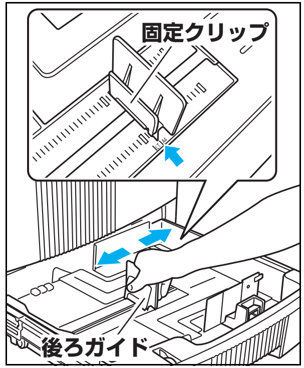
ペーパカセットのガイド板を、用紙サイズに合わせて移動させることにより、６種類（A3 縦、B4 縦、A4 横、B5 横、A5 横、レター横）のサイズに変更できます。

ポイント　ペーパカセットのガイド板を正しい位置に固定しないと、用紙サイズを正しく検出できなかったり、紙詰まりが多発することがありますので、以下の手順に従って正しい位置に固定してください。



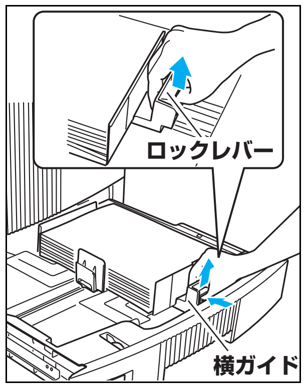
1. ペーパカセットを引き出し、用紙を取り出します。

ポイント　印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。



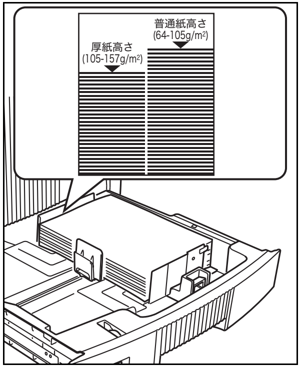
2. 後ろガイドの固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

ポイント　クリップのツメがカセットの溝に固定されていることを確認してください。

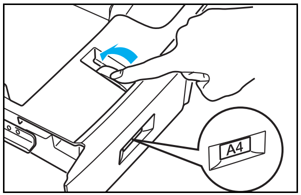


3. 用紙をそろえ、印刷する面を下向きにカセットに入れ、横ガイドのロックレバーを上に引き上げながら用紙に軽く当たる位置に調整します。

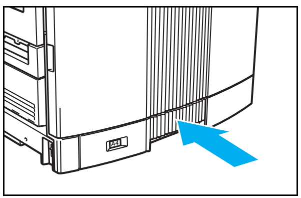
ポイント　横ガイドは用紙に強く押し付けないでください。紙詰まりの原因になります。



4. 用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。セットできる用紙の量は用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。



5. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。



6. ペーパカセットをプリンタの奥までゆっくり差し込みます。

ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

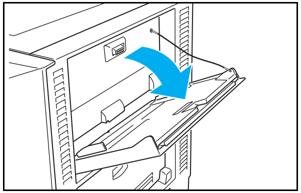
ポイント ペーパカセットにセットした用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を以下のように設定してください。
普通紙： 64～105g/m^2
厚　紙：106～157g/m^2

3. 用紙の補給方法（マルチペーパフィーダ）

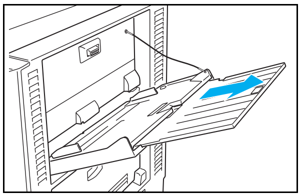
（表示例）

ヨウシ　ホキュウ　　A3 MPF

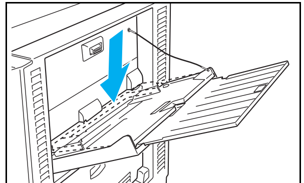
マルチペーパフィーダに A3 サイズの用紙がなくなったことを表示しています。



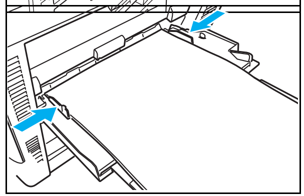
1. マルチペーパフィーダを開けます。



2. 大きいサイズの用紙を使用するときは、補助トレイを引き出します。

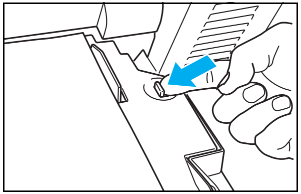


3. 底板が上がっているときは押し下げてロックします。



4. 印刷する面を上向きに用紙をセットし、横ガイドが用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント　横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。



5. セットレバーを左に押して底板のロックを解除すると印刷を再開します。

ポイント　プリンタドライバで、セットした用紙サイズと紙種を設定し、「給排紙」タブ画面で「給紙」－「位置」を「MPF」に設定して印刷してください。用紙サイズや紙種の設定が異なると、正しく印刷されない場合があります。158g/m^2 以上の厚紙は紙種を「ごく厚紙」に設定してください。

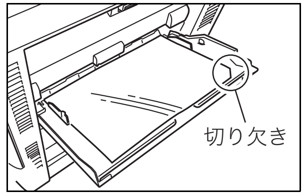


アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA　N6100」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

特殊紙の印刷方法

OHP シート、ラベル紙、厚紙、郵便はがき、封筒などの特殊紙はマルチペーパフィーダ（MPF）にセットし、アッパートレイ（フェイスアップ）で排紙してください。

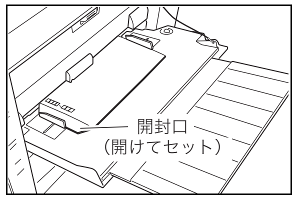
OHP シートのセット方向



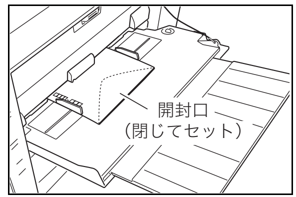
OHP シートを良くさばいて、角が欠けている部分が図の向きになるようにセットしてください。

封筒のセット方向

＜長形３号、長形４号＞



＜洋形１号＞



ポイント　プリンタドライバで、セットした封筒の種類とサイズを「用紙サイズ」で設定し、「給排紙」タブ画面で「紙種」を「封筒・はがき」モードに設定して印刷します。

ポイント　用紙サイズや紙種の設定が異なると、正しく印刷されない場合があります。

4. ドラムセットの交換方法

注意 本プリンタには専用のドラムセット以外は使用できません。必ず下記専用のドラムセットをご使用ください。

ドラムセット（ブラック）: N60-DSK
ドラムセット（カラー）　: N60-DS3C

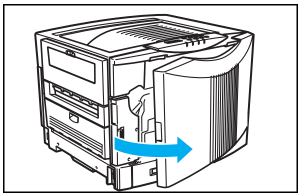
一度プリンタに取り付けたドラムセットは、新品同様でも「ドラム　コウカン」メッセージが解除できなくなりますのでご注意ください。

（表示例）

ド゛ラム　コウカン　　　　K

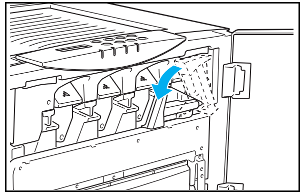
K：ブラック　　C：シアン
Y：イエロー　　M：マゼンタ

1. どの色のドラムセットが交換時期か確認します。図の例はブラックのドラムセットが交換時期です。

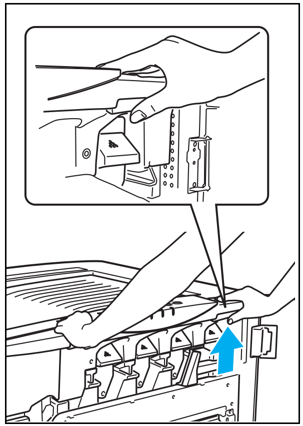


2. フロントカバーを開けます。

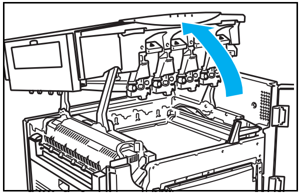
ポイント 印刷中はフロントカバーを開けないでください。



3. ロックレバーを解除側（左）に倒します。



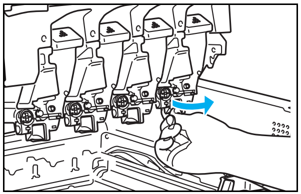
4. シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。



5. シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

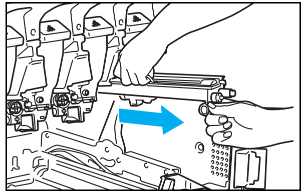
注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。



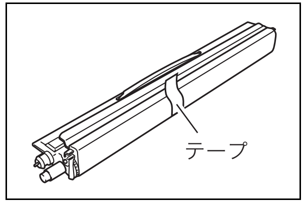
6. 交換するドラムセットの連結レバーを起こします。

ポイント　連結レバーが戻らなくなる位置（90゜）まで完全に起こしてください。

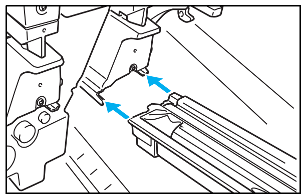


7. ドラムセットの取っ手（ベルト）を持ちながら引き抜きます。

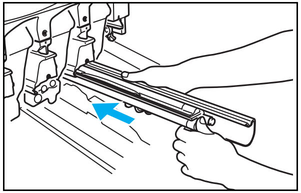
注意　プリンタ内部にドラムセットを落とさないようご注意ください。プリンタ内部の転写ベルトに傷が付くと、交換が必要になる場合があります。



8. 新しいドラムセットを箱から取り出し、テープを剥がします。

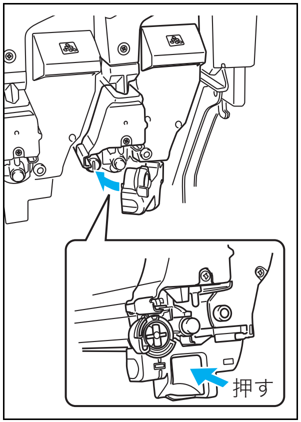


9. ドラムセット挿入口のレールに、ドラムセットのツバが掛かるようにセットします。

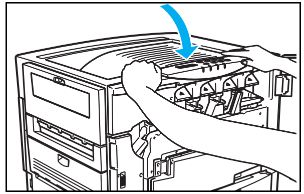


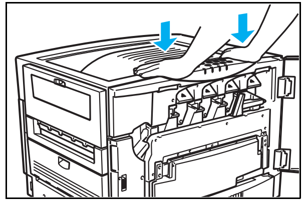
10. ドラムカバーを手で支えながら、ドラムセットだけを押し出すように、奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。

ポイント　取り外したドラムカバーは、プリンタを輸送する際に再使用しますので保管しておいてください。



11. 連結レバーを倒し、図の部分を押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。

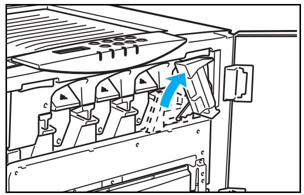




12. シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。

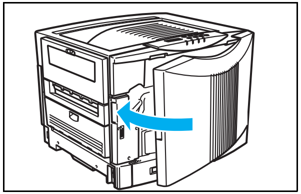
注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。



13. ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

注意　ロックレバーが固くて回らないときは、もう一度シェルを閉め直してください。



14. フロントカバーを閉めます。

注意 フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順 13 ）がロック側（上向き）になっていることを確認してください。

5. トナーセットの交換方法

注意 本プリンタには専用のトナーセット以外は使用できません。必ず下記専用のトナーセットをご使用ください。

〈回収協力トナーセット〉※1

トナーセット（ブラック）：N60-TSK-G
トナーセット（イエロー）：N60-TSY-G
トナーセット（シアン）　：N60-TSC-G
トナーセット（マゼンタ）：N60-TSM-G

〈トナーセット〉※2

トナーセット（ブラック）：N60-TSK-N
トナーセット（イエロー）：N60-TSY-N
トナーセット（シアン）　：N60-TSC-N
トナーセット（マゼンタ）：N60-TSM-N

※1 「回収協力トナーセット」はカシオ計算機株式会社が所有権を保有し、使用許諾契約に基づきお客様に一定期間使用権を許諾する消耗品です。使用済みの「回収協力トナーセット」は同梱の案内書をご覧いただき、必ずカシオにご返却ください。(無料)

※2 使用済みの「トナーセット」は、ご自身で廃棄するかカシオにお送りいただくか（無料）をご都合に合わせて選ぶことができる消耗品です。ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。カシオにお送りいただく場合は同梱の案内書をご覧ください。

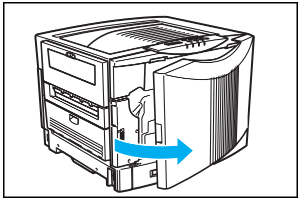
交換目安：約 15,000 枚
条件　　：平均印字率各色 5%、A4 サイズ横送り・連続印刷、22 ℃、60% 環境下にて

（表示例）

```
トナー　コウカン　　　　K
```

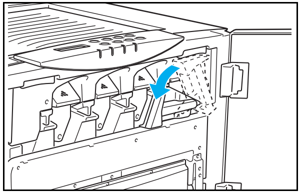
K：ブラック　　C：シアン
Y：イエロー　　M：マゼンタ

1. どの色のトナーセットが交換時期か確認します。図の例はブラックのトナーセットが交換時期です。

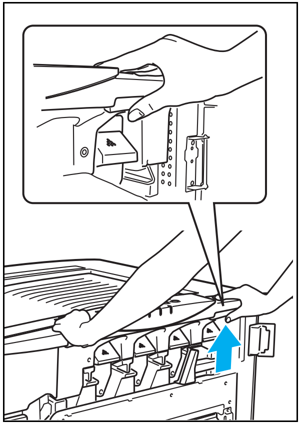


2. フロントカバーを開けます。

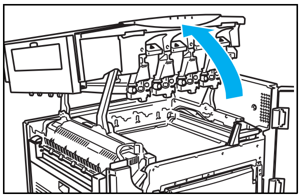
ポイント 印刷中はフロントカバーを開けないでください。



3. ロックレバーを解除側（左）に倒します。



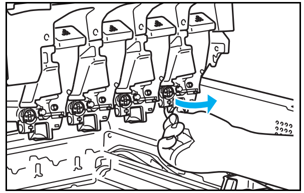
4. シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。



5. シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

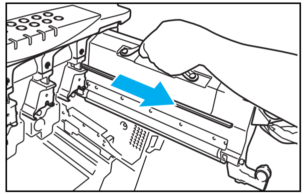
⚠ 注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。



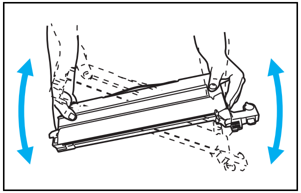
6. 交換するトナーセットの連結レバーを起こします。

ポイント　連結レバーが戻らなくなる位置（90°）まで完全に起こしてください。

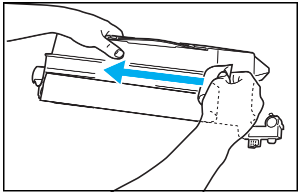


7. トナーセットを途中まで引き出し、取っ手（ベルト）が見えたら、取っ手を持ちながら引き抜きます。

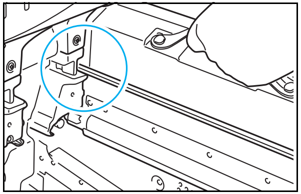
注意　プリンタ内部にトナーセットを落とさないようご注意ください。プリンタ内部の転写ベルトに傷が付くと、交換が必要になる場合があります。



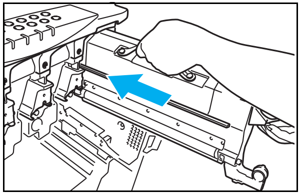
8. 新しいトナーセットを箱から取り出し、上下に数回振って中のトナーを均一にならします。



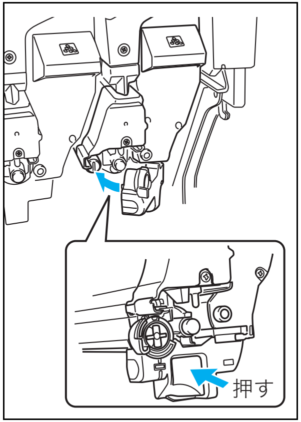
9. トナーシールテープを剥がします。



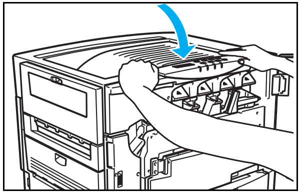
10. トナーセット挿入口のレールに、トナーセットのツバが掛かるようにセットします。

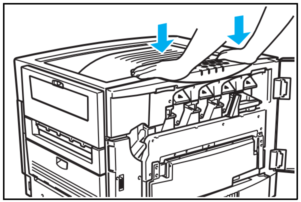


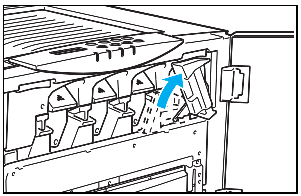
11. トナーセットを奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。



12. 連結レバーを倒し、図の部分を押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。







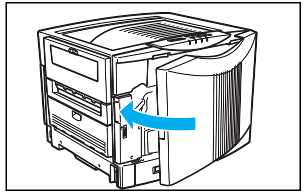
13. シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。

⚠ 注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

14. ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

注意 ロックレバーが固くて回らないときは、もう一度シェルを閉め直してください。



15. フロントカバーを閉めます。

注意 フロントカバーを閉め、モーターが回転し始めてから 5 秒間は以下の操作をしないでください。
①フロントカバーの開 / 閉
②電源スイッチの OFF / ON

注意 フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順 14 ）がロック側（上向き）になっていることを確認してください。

6. 定着クリーナの交換方法

注意 本プリンタには専用の定着クリーナ以外は使用できません。必ず下記専用の定着クリーナをご使用ください。

定着クリーナ：N60-TCLN

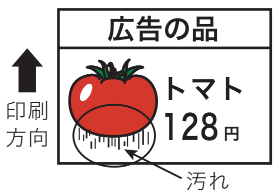
定着クリーナは、以下いずれかのタイミングで交換してください。

1. 「テイチャククリーナ　コウカン」表示が出たとき

```
テイチャククリーナ　コウカン
```

図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、新しい定着クリーナに交換してください。

2. 印刷面や裏面が汚れたとき



OHP シートや厚紙を多く印刷すると、前記 1 の「テイチャククリーナ　コウカン」が表示される前に印刷面や裏面にスジ状や斑点状の汚れが付く場合があります。このようなときは新しい定着クリーナに交換してください。

注意 定着クリーナを交換せずに印刷し続けると、定着ユニットを破損する恐れがあります。早めに新しい定着クリーナに交換してください。

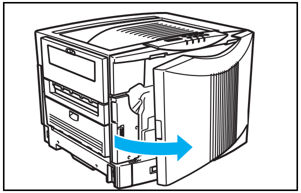
ポイント 定着クリーナは電源スイッチを OFF にせず交換することができます。

ポイント 一度プリンタに取り付けた定着クリーナは、新品同様でも「テイチャククリーナ　コウカン」メッセージが解除できなくなりますのでご注意ください。

ポイント 定着クリーナ交換後や、厚紙（106g/m^2 以上）を印刷した後に薄手の紙（105g/m^2 以下）を印刷すると、裏面にトナーの汚れが付着することがあります。このようなときは、最初の 1 ～ 2 枚は A4 サイズの普通紙を印刷し、汚れを取り除いてください。

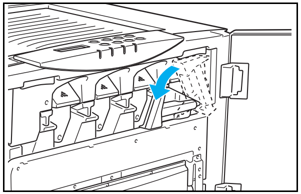
⚠ 高温注意

定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は、シェルを開けたまま定着ユニットが冷めるのを（約 15 分程度）待ってから行ってください。

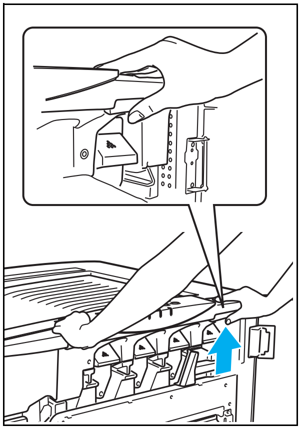


3. フロントカバーを開けます。

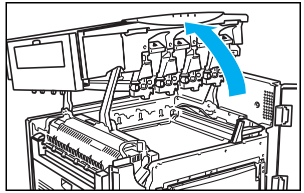
ポイント　印刷中はフロントカバーを開けないでください。



4. ロックレバーを解除側（左）に倒します。



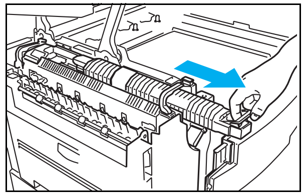
5. シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

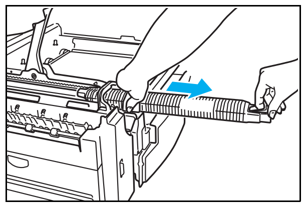


6. シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

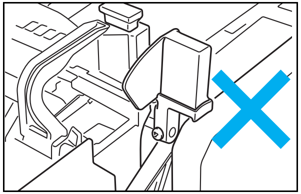


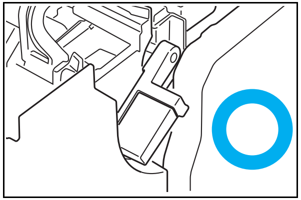


7. 定着クリーナのレバーを引き上げながら手前に引き出して、古い定着クリーナを取り外します。

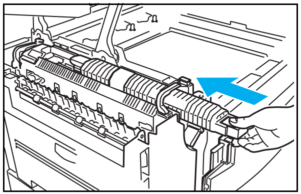
高温注意

定着ユニットは高温になっています。必ず図のようにフェルトの部分を持ってください。他の部分に手を触れるとやけどの原因になります。

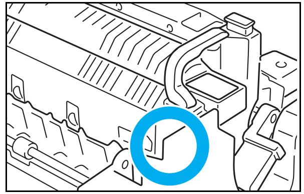


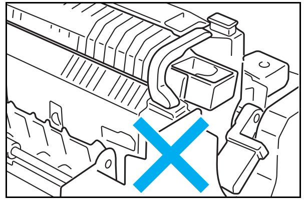


ポイント　定着ユニットのレバーが解除側（上向き）になっていると定着クリーナが正しく取り付けられません。ロック側（斜め下向き）になっていることを確認してください。



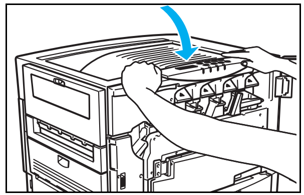
8. 新しい定着クリーナを、定着ユニットの溝に沿ってスライドさせながら、カチッと音がする位置に取り付けます。

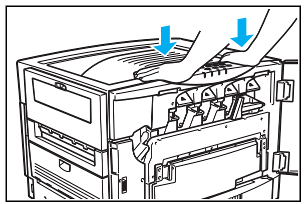




ポイント　定着クリーナが、浮いた状態で取り付けられていないことを確認してください。

ポイント　定着ユニットのレバーが、定着クリーナに当たって解除側（上向き）に回せないときは、定着クリーナが正しく取り付けられていません。もう一度定着クリーナを取り付け直してください。

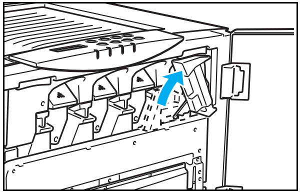




9. シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。

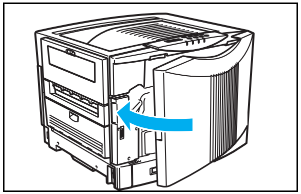
注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。



10. ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

> 注意　ロックレバーが固くて回らないときは、もう一度シェルを閉め直してください。



11. フロントカバーを閉めます。

> 注意　フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順 10 ）がロック側（上向き）になっていることを確認してください。

> ポイント　定着クリーナ交換直後、および定着クリーナを交換してしばらくは、電源スイッチを ON にした直後に印刷された用紙にオイルが付着することがあります。このようなときは、普通紙を数枚印刷するとオイルが付着しなくなります。また、付着したオイルもしばらく放置しておくと、ほとんど目立たなくなります。

7. 紙詰まりの処置方法

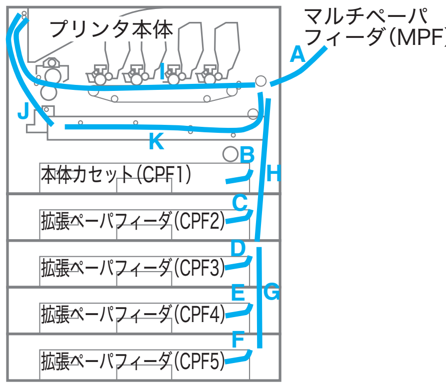
表示パネルに紙詰まりが発生した場所と、プリンタ内に残っている紙の枚数を次のように表示します。

（表示例）

```
カミツ゛ マリ          3マイ
B I
```

- 3マイ：プリンタ内に残っている紙の枚数　1～99枚、？？（枚数不明）
- B I：紙詰まりが発生した場所の記号　A～K（最大11ヵ所）

場所記号	紙詰まりが発生した場所	ページ
A	マルチペーパフィーダ給紙部	20
B	1段目カセット給紙部（本体）	
C	2段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）	
D	3段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）	22
E	4段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）	
F	5段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）	
G	給紙ガイド部（拡張ペーパフィーダ）	21
H	給紙ガイド部（本体ライトカバー）	
I	用紙搬送部→定着部	23 (27)
J	排紙ターンガイド部（両面印刷中）	
K	両面印刷ユニット内部	28



用紙が詰まっている場所（A ～ K）と枚数を確認し、すべての用紙を取り除いてください。詳細は次ページ以降をご覧ください。

ポイント 紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まっている用紙を排紙口側から引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

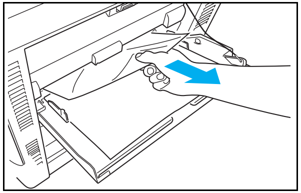
注意 プリンタ内に詰まっているすべての用紙を取り除いてからフロントカバーを閉めてください。場所によってはプリンタ内部に用紙を巻き込んで取れなくなる恐れがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンタの電源スイッチを OFF にして、カスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。

マルチペーパフィーダの紙詰まり (カミヅマリ A)

（表示例）

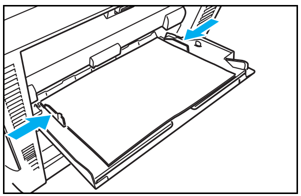
カミツ゛ マリ　　1マイ A

マルチペーパフィーダ内に用紙が 1 枚詰まっていることを表示しています。



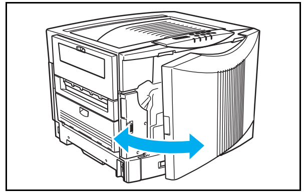
1. マルチペーパフィーダに詰まっている用紙を取り除きます。

> ポイント
> 用紙が奥まで入って取りにくいときはプリンタ内部から取り除いてください。
> ☞ プリンタ本体の紙詰まり（カミヅマリ I,J）(23 ページ)



2. 残りの用紙をセットし直します。

☞ 3. 用紙の補給方法（マルチペーパフィーダ）(5 ページ)



3. フロントカバーを開閉します。

> ポイント
> 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

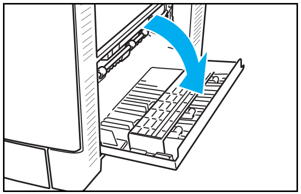
詰まっている用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

給紙ガイド内の紙詰まり（カミヅマリ G, H）

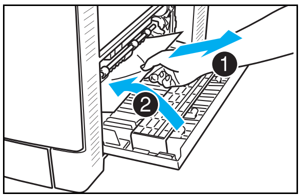
（表示例）

カミヅ゛マリ　　　　　　　1マイ H	給紙ガイド内に用紙が１枚詰まっていることを表示しています。

給紙ガイド内に詰まっている用紙を取り除きます。



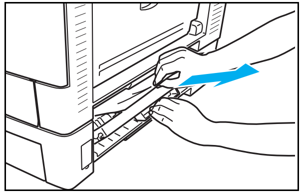
1. 本体右側面の給紙ガイド（ライトカバー）を開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイド（ライトカバー）を閉めます。

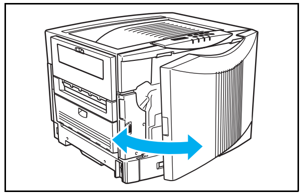
> ポイント
> 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き出してください。

オプションの拡張ペーパフィーダの給紙ガイド内に詰まっているときは、カミヅマリＧと表示されます。



3. オプションの拡張ペーパフィーダ右側面の給紙ガイドを開け、詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイドを閉めます。

> ポイント
> すべての段の給紙ガイドを確認してください。



4. フロントカバーを開閉します。

> ポイント
> 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

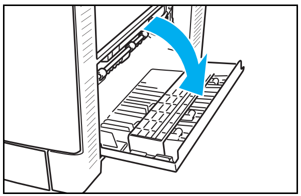
詰まっている用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

カセット内の紙詰まり (カミヅマリ B, C, D, E, F)

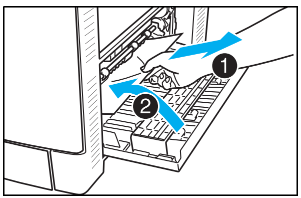
(表示例)

カミヅ゛マリ　　1マイ B	本体カセットに用紙が1枚詰まっていることを表示しています。

ペーパカセット内に詰まっている用紙を取り除きます。
オプションの拡張ペーパフィーダご使用のとき（上段から順にカミヅマリ C、D、E、F）も同様にカセット内に詰まっている用紙を取り除いてください。

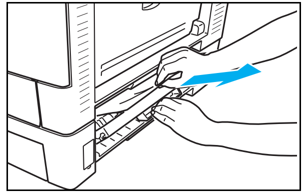


1. 本体右側面の給紙ガイド（ライトカバー）を開けます。



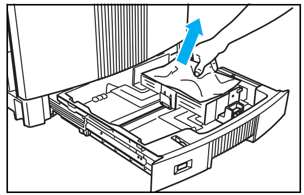
2. 詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイド（ライトカバー）に閉めます。

ポイント 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

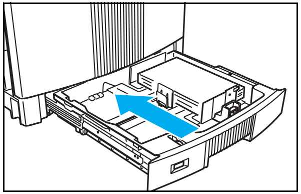


3. オプションの拡張ペーパフィーダ右側面の給紙ガイドを開け、詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイドを閉めます。

ポイント 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

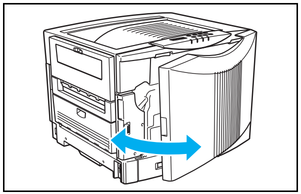


4. カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。



5. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 1. 用紙の補給方法（ペーパカセット）（2ページ）



6. フロントカバーを開閉します。

ポイント　紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

詰まっている用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

プリンタ本体の紙詰まり（カミヅマリ I,J）

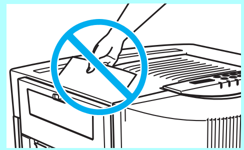
（表示例）

カミヅ゛マリ	3マイ
I J	

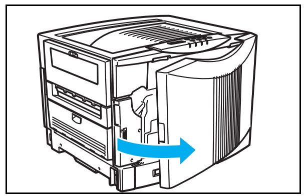
プリンタ本体に用紙が3枚詰まっていることを表示しています。

用紙搬送部に詰まっている用紙を取り除きます

注意

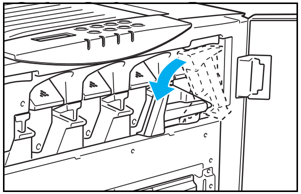


途中まで印刷して排紙口に止まっている用紙は無理に引き抜かないでください。定着ユニットに詰まっていると思われるときは、以下の手順に従って取り除いてください。

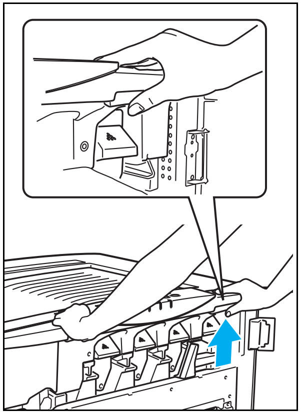


1. フロントカバーを開けます。

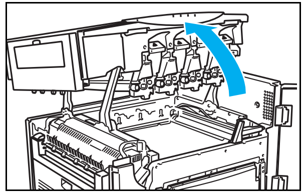
ポイント　印刷中はフロントカバーを開けないでください。



2. ロックレバーを解除側（左）に倒します。



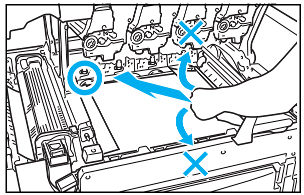
3. シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。



4. シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

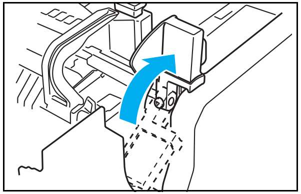


5. 転写ベルト上の用紙をベルトに沿ってまっすぐ引き抜きます。

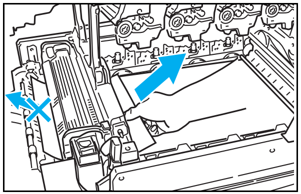
注意 用紙を上や手前に引き抜かないでください。部品が外れたり、用紙が破れて取れなくなるなど故障の原因になることがあります。

注意 転写ベルトに貼り付いている用紙を先のとがった物ではがさないでください。転写ベルトの傷によっては交換が必要になる場合があります。

定着部に詰まっている用紙を取り除きます

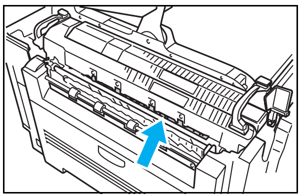


1. 定着ユニットに用紙が詰まっているときは、定着ユニットのレバーを矢印の向きにまわして、用紙をはさんでいる力を解除します。



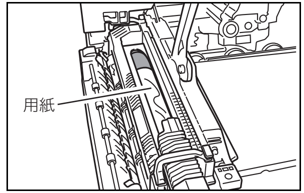
2. 定着ユニットに詰まっている用紙を矢印の向きに引き抜きます。

ポイント　排紙口側に引き抜かないでください。印刷再開後の用紙表面や裏面に汚れが付着することがあります。



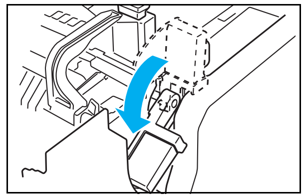
3. 用紙が定着ユニットの奥に詰まって取れないときは、下記を参照して詰まっている用紙を取り除いてください。

☞ 定着ユニット内部の紙詰まり (30 ページ)



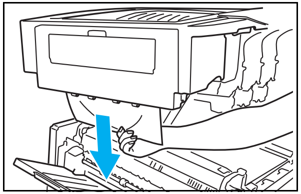
4. 定着クリーナを取り外し、内部に用紙が巻き付いていないか確認してください。
用紙が定着ユニットの奥に詰まって取れないときは、下記を参照して詰まっている用紙を取り除いてください。

☞ 定着ユニット内部の紙詰まり (30 ページ)

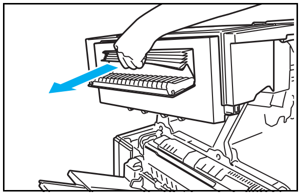


5. 定着ユニットのレバーを元の位置（ロック側）に戻します。

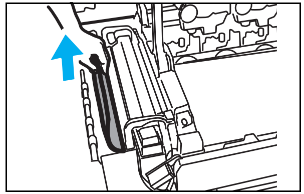
排紙部に詰まっている用紙を取り除きます



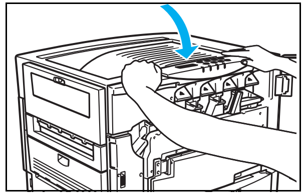
1. シェル側から用紙が下がっているときは引き抜きます。

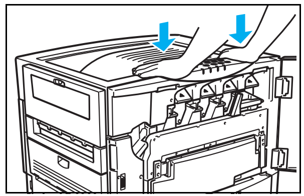


2. 排紙カバーを開けて、用紙が詰まっているときは取り除き、排紙カバーを閉めます。



3. 両面印刷ユニットの入り口に入りかけて止まっている用紙を引き抜きます。（カミヅマリＪのみ）

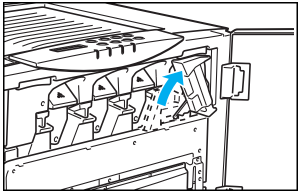




4. シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッと音がするまでしっかり閉めます。

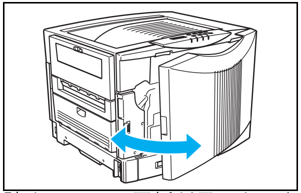
注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。



5. ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

> **注意** ロックレバーが固くて回らないときは、もう一度シェルを閉め直してください。



6. フロントカバーを閉めます。

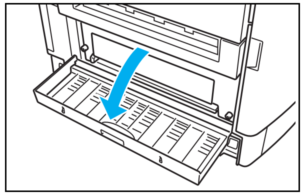
> **ポイント** 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

詰まっている用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

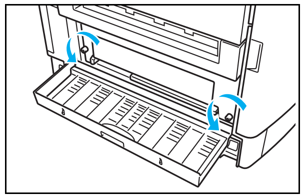
両面印刷ユニット入り口の紙詰まり（カミヅマリ J）の特例

A5 サイズなどの小さな用紙に両面印刷しているときに、両面印刷ユニットの入り口付近に詰まっている用紙が取り除けない場合があります。このようなときは、以下のようにプリンタの左側面から両面印刷ユニットを取り外して、詰まっている用紙を取り除いてください。

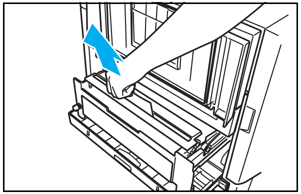
> **注意** 以下の処置を行う前に、必ずプリンタの電源を OFF にしてください。プリンタの電源を OFF にすると、プリンタに残っている印刷データは消えますので、もう一度印刷データを送り直してください。



1. 両面印刷ユニット装着口を開けます。



2. 図のネジ２本をゆるめます。

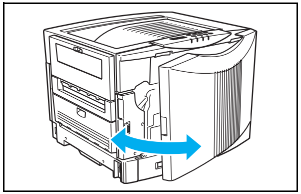


3. 両面印刷ユニットを少し引き出し、入り口付近に詰まっている用紙を取り除きます。

ポイント 両面印刷ユニットを引き出しすぎて落とさないようご注意ください。

※ プリンタからはずした両面印刷ユニットは、下記を参照して取り付けてください。

ハードウェアマニュアル 本体編 4.3 両面印刷ユニットの取り付け（40ページ）



4. フロントカバーを開閉します。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

詰まっている用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

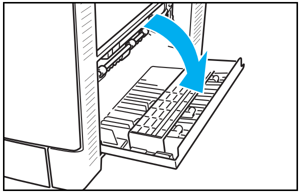
両面印刷ユニットの紙詰まり（カミヅマリ K）

（表示例）

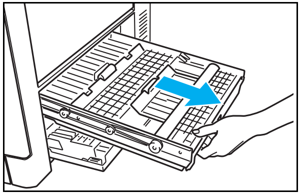
```
カミヅ゛マリ              2マイ
K
```

両面印刷ユニットに用紙が2枚詰まっていることを表示しています。

両面印刷ユニットの内部に詰まっている用紙を取り除きます。

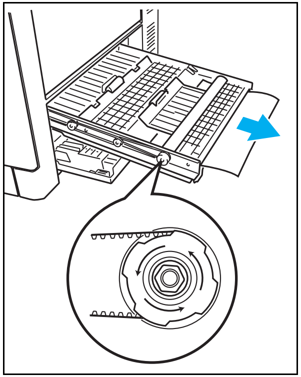


1. 本体右側面の給紙ガイド（ライトカバー）を開けます。

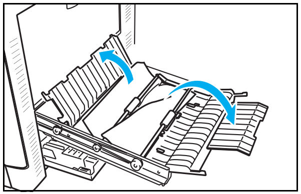


2. 両面印刷ユニットを水平にゆっくり引き出します。

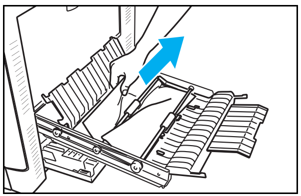
注意 引き出した状態で両面印刷ユニットに上から力を加えないでください。無理な力を加えると故障の原因になることがあります。



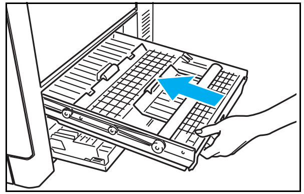
3. 図の紙送りダイヤルを左回りに回して、詰まっている用紙を送り出します。



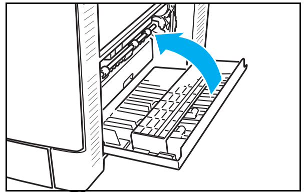
4. 紙送りダイヤルを回しても用紙が送り出されないときは、図のフタを開けます。



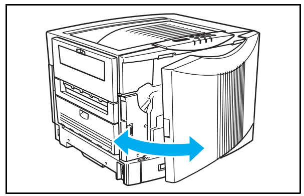
5. 中の用紙を取り除きます。



6. 両面印刷ユニットのフタを閉め、奥に突き当たるまで水平にゆっくり差し込みます。



7. 給紙ガイド（ライトカバー）を閉めます。

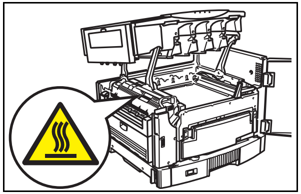


8. フロントカバーを開閉します。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

定着ユニット内部の紙詰まり

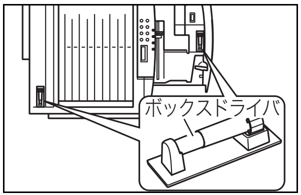
定着ユニットの中に用紙が詰まって取り除けないときは、以下の手順で定着ユニットを取り外して用紙を取り除きます。



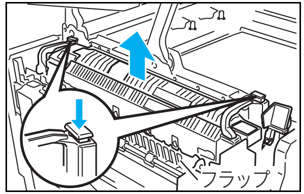
高温注意



定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は、シェルを開けたまま定着ユニットが冷めるのを(約15分程度) 待ってから行ってください。高温のまま作業するとやけどの原因になります。

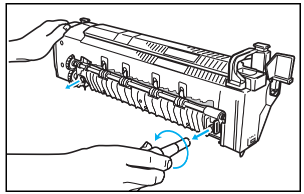


定着ユニットを開けるときは、ボックスドライバを使用します。
ボックスドライバは、本体カセット内部またはプリンタ本体上面のホルダに保管されています。
ボックスドライバがない場合はマイナスのドライバで代用できます。



1. 定着ユニット左右の取っ手を持ち、取っ手に付いているロック解除ボタンを押しながら定着ユニットを取り外します。

注意 装着場所が狭いため、脱着の際に定着ユニットを周囲の部品にぶつけて破損しないようご注意ください。特に図のフラップ部分にひっかけて破損しないようご注意ください。

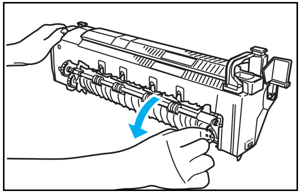


2. ボックスドライバで定着ユニットのカバーを固定しているネジ 2 本を緩めます。

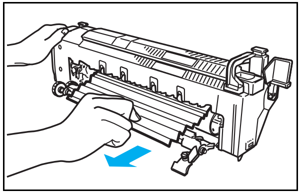
高温注意



固定ネジや周囲の金属部品は特に高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどの原因になります。



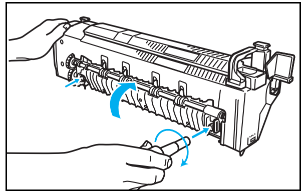
3. つまみを持って、定着ユニットのカバーを開けます。



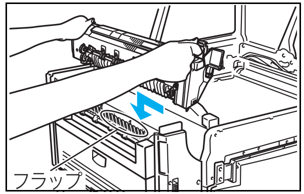
4. 内部に詰まっている用紙を取り除きます。

高温注意

定着のヒートロール（オレンジ色）は高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどの原因になります。
先のとがった物を使用してヒートロールに傷を付けないようご注意ください。



5. 定着ユニットのカバーを閉め、ボックスドライバでネジ 2 本を締めて固定します。



6. 定着ユニット左右の取っ手を持ってプリンタに取り付けます。

ポイント　定着ユニットがロックされているか、取っ手を持ち上げて確認してください。

注意　装着場所が狭いため、脱着の際に定着ユニットを周囲の部品にぶつけて破損しないようご注意ください。特に図のフラップ部分にぶつけて破損しないようご注意ください。

シェルを閉めてロックし、フロントカバーを閉めて完了です。
ウォームアップ後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ
修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-033066**　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

市内通話料金でOK ナビダイヤル **0570-066044**　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
<受付時間>月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ
お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット・インフォメーション

プリンタトップ　各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

FAQ　お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq

SPEEDIA　N6100
クイックガイド

2008年8月8日　第3版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社

CASIO®